

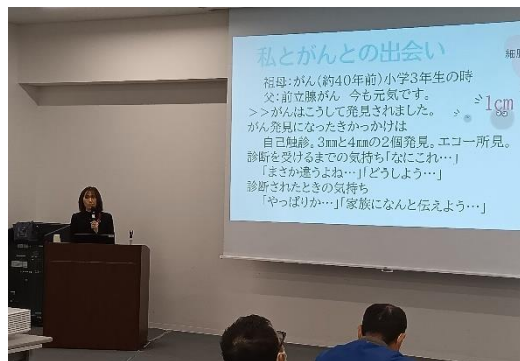
# 「治療と仕事の両立支援セミナー」を開催しました

1月24日（金）、KDDI維新ホールで「治療と仕事の両立支援セミナー」が開催されました。本セミナーは、「山口県地域両立支援推進チーム」の取組の一環として開催するものであり、今回が推進チームとして初めての開催になります。当日は、[治療と仕事の両立支援連絡帳](#)のほか山口県内企業の事例集も配布されました（[こちら](#)）。



セミナーの第1部は、山口大学大学院中川伸教授による「メンタルヘルス不調者に対する治療と仕事の両立支援」の講演です。講演では「メンタルヘルス不調」とはどういったものか、日常臨床で用いられる診断のうち、「うつ病の従来診断（ドイツ精神医学）」、「うつ病の操作的診断」などの説明がありました。医学的な内容を含むため専門的であるものの、わかりやすく説明いただきました。

第2部は、がんに向き合う山口の団体ポポメリー代表藤本育栄氏の「がん経験者による治療と仕事の体験談」です。がん患者としての経験を持つ藤本氏から、がんとの「共生」や両立支援に必要なこと、山口県ではがん健診受診率が全国で一番低い（子宮頸がん2022年34.9%）ことなどの説明がありました。藤本氏は患者同士の交流や相談が気軽にできるように座談会等の開催を行い、がんになっても自分らしく前向きに生きられる社会を目指して活動されています。



第3部は、社会保険労務士古城舞子氏から「治療と仕事の両立支援制度と両立支援コーディネーターの活用方法について」です。古城氏からは両立支援の背景、必要性、意義、事業場が環境整備に必要な事項（ツール）についてコンパクトに説明いただきました。また、[両立支援コーディネーター基礎研修](#)の詳細についても説明いただきました。

## 山口県地域両立支援推進チームについて

日本労働組合総連合会山口県連合会、  
特定非営利活動法人日本キャリア開発協会 中国・四国支部  
（一社）日本産業カウンセラー協会 中国支部  
（一社）山口県医師会、山口県医療ソーシャルワーカー協会  
山口県がん診療連携協議会 相談支援部会、（独）労働者健康安全機構  
山口県経営者協会、山口県社会保険労務士会、山口県商工会議所連合会  
山口県商工会連合会、（一社）山口県労働基準協会、山口県、山口労働局

両立支援に取り組んでいる企業の割合はまだ大きいとは言えませんが、労働力（人材）の確保や健康経営の観点からも、両立支援に取り組むことは年々その重要性を増しています。貴重な人材を失う前に、両立支援を始めてみましょう。御興味のある方は、山口労働局健康安全課（083-995-0373）までお問い合わせ下さい。



山口的「働く」をぶち応援！

厚生労働省山口労働局